

尚志、連覇王手



【評】試合序盤に先制した攻撃力で上回る尚志が堅守の富岡を下した。

尚志は前半12分、右サイドを個人技で突破したFW小野が中央にクロスを上げ、走り込んできたMF高橋が頭で合わせて先制した。以降も攻めの姿勢を崩さず、前半で計13本のシュートを放った。

富岡は守備を固めて得意の接戦に持ち込み、試合終了間際にはパワープレーで同点を狙ったが、決めきれなかった。(中田亮)

高橋 決勝ヘッド

前半、大会初得点

●：高い打点からの強烈なヘディングシュートがネットを突き刺さした。初発を任された尚志のMF高橋大河(2年)は「ドンピシャだった」と県選手権の初得点を振り返った。

FW小野寛之(3年)が後方からのロングパスを右サイドでトラップ。鋭いラインで1人を抜き去り、切り込んだ。ゴール前へと走り込む高橋の姿を捉え、「あいつの身体能力なら得点できる」と迷わず高いクロスを上げた。

準決勝の1週前、相手が守備を固めてくると想定してサイド攻撃に重点を置いた練習を繰り返したという。「練習通りだった」と2人は白い歯を見せた。次戦に向けて小野は「自分たちのサッカーをするだけ」と王者の風格を漂わせた。

▲【尚志・富岡】先制点を奪い仲間とハイタッチをするMF高橋(左から2人目)
〓郡山市・西部サッカー場

第94回全国高校サッカー選手権県大会2次大会は31日、郡山市の西部サッカー場で準決勝2試合を行い、第1シード尚志と第2シード学法石川が決勝進出を決めた。尚志は昨年の決勝で対戦した第4シード富岡を1-0で下し、学法石川は2-1で帝京安積を振り切った。決勝は11月7日、同サッカー場で行われ、尚志は2年連続7度目、学法石川は初の全国大会出場を目指す。午後1時10分開場予定。

県高校サッカー

全国切符懸け7日決勝

▽準決勝

学法石川 2(0-0)1 帝京安積

▽得点者【学】大河内、安部【帝】鈴木大

0 古川 川島 GK 遠藤 藤部 0
0 渡辺 島風 DF 阿金 部子 0
0 高池 坂田 DF 金橋 大裕 0
0 青渡 木 DF 橋本 久間 0
0 渡猪 木 MF 佐藤 井 0
0 大 河 MF 員 賀 0
0 佐 河 MF 薄 賀 0
0 安 部 FW 志 崎 0

▽交代
【学】酒井0(後0分・渡辺伸)金沢1(後40分・佐藤)【帝】橋本幸0(後25分・鈴木郁)久保0(後37分・貝瀬)

▽準決勝

尚志 1(1-0)0 富岡

▽得点者【尚】高橋

0 石井 塚出 GK 加根 藤本 0
0 0 井原 DF 根江 本川 0
0 1 2 茂清 DF 国高 久口 0
2 2 1 佐清 DF 高佐 田口 0
1 1 1 高佐 MF 山池 瓶 0
1 2 1 野高 MF 池三 池 0
1 3 小野 FW 菊渡 渡 0

▽交代
【尚】池脇0(後9分・高橋)茂木0(後19分・清水)村山0(後29分・菊地)内山0(後27分・江川)千葉0(後32分・渡辺)安部(後38分・国分)